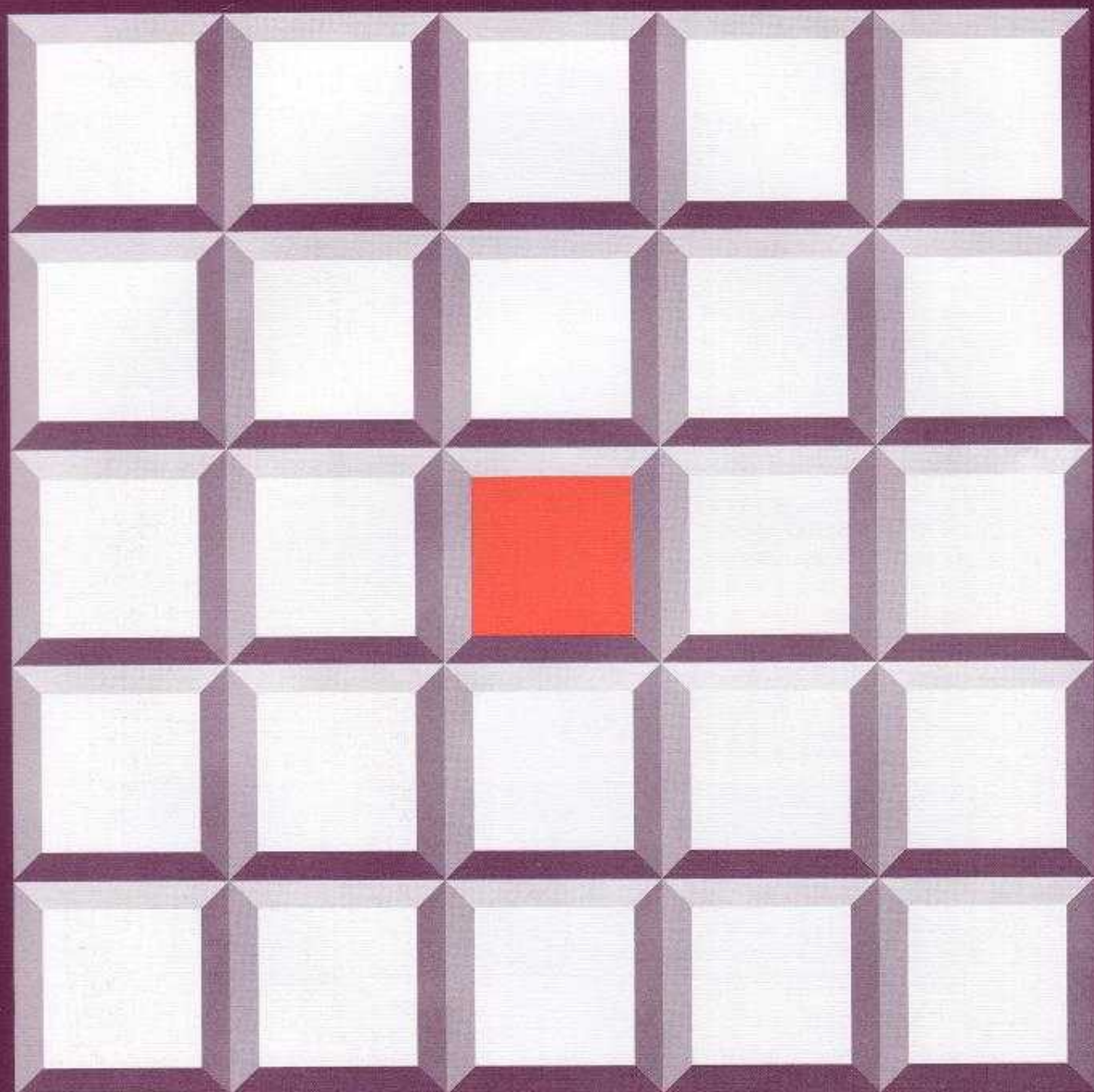


AE減水剤促進形(I種)

無塩化タイプ

ヴァンナル® 80NC



山 宗 化 学 株 式 会 社

無塩化タイプ

AE減水剤促進形(I種)ヴィンソル80NC

ヴィンソル80NCは、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」に適合する塩化物を含まない無塩化タイプのAE減水剤促進形です。

ヴィンソル80NCは、硬化促進作用・分散作用と空気連行作用に優れており、単位水量の大幅な減少と空気連行により、初期凍害防止に効果があるほかコンクリートの中性化や凍結融解に対する抵抗性、水密性など、鉄筋コンクリートの耐久性を改善します。

成分・特徴・用途

AE減水剤促進形ヴィンソル80NCはヒドロキシ系複合体とリグニン誘導体およびロダン化合物を主成分とする暗褐色を呈した比重1.08~1.12の水溶性液体（凍結温度-7℃）で、無塩化タイプの混和剤です。

ヴィンソル80NCの用途は一般土木・建築用コンクリートのほか寒中コンクリートや低温時の硬化促進、凍害からコンクリートを保護するために必要な強度を発現するなどに対して性能を発揮します。

ヴィンソル80NCあるいは、これを用いたコンクリート中の塩化物量は、現場での塩化物量測定器などではロダン化合物に妨害され、原料として塩化物を使用していないにもかかわらず、あたかも塩化物が含有されているような測定結果が得られますので注意して下さい（特にイオン電極法を原理としている塩化物量測定器については妨害の程度がおおきくなる傾向があります）。

したがって正確な測定を行う場合にはイオンクロマトグラフ法によって測定して下さい。

コンクリート試験結果の一例

コンクリートの種類	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単位量 (kg/m ³)		スランブ (cm)	空気量 (%)	凝 結 時 間 (h : m)				圧 縮 強 度 (N/mm ²)					
			水	セメント			試験温度 5℃		試験温度 20℃		養生温度 5℃		養生温度 20℃			
							始 発	終 結	始 発	終 結	3日	7日	28日	3日	7日	28日
ブレーン	62.5	48	200	320	18.2	1.4	15:00	21:15	6:10	8:15	5.16 (100)	16.1 (100)	29.5 (100)	14.3 (100)	23.2 (100)	34.2 (100)
ヴィンソル80NC (C×1%)	54.7	46	175	320	17.8	4.0	13:40 (-1:20)	18:25 (-2:50)	6:00 (-0:10)	7:55 (-0:20)	8.76 (170)	24.3 (151)	35.9 (122)	22.0 (154)	30.2 (130)	39.8 (116)
ヴィンソル80HS (C×1%)	55.3	46	177	320	18.3	4.2	13:50 (-1:10)	18:20 (-2:55)	5:50 (-0:20)	7:35 (-0:40)	9.08 (176)	24.9 (155)	36.5 (124)	23.3 (163)	31.0 (134)	40.5 (118)

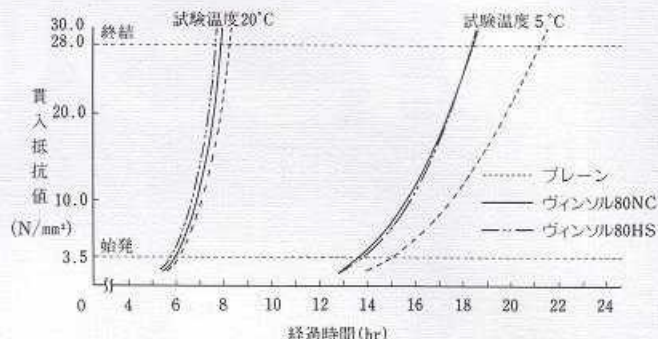
(ヴィンソル80HSは塩化物混入タイプ)

初期強度の発現

ヴィンソル80NCは、短時間に強度を得ることを目的とする場合、例えば寒中コンクリートにおいて凍害に耐え得る強度を早期に発現させる場合、また、

凝結の促進

ヴィンソル80NCは、寒中コンクリートの打設および型枠の早期脱型など、低温時の硬化促進に性能を発揮します。

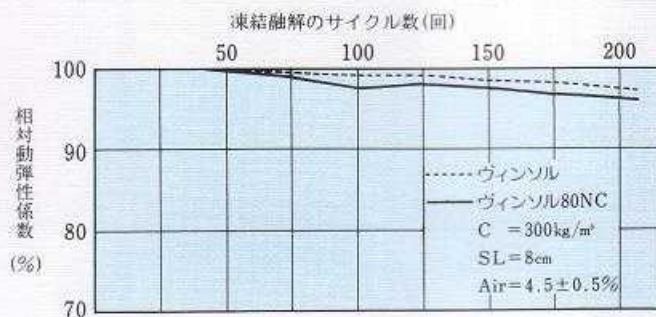


ブリーディングの減少

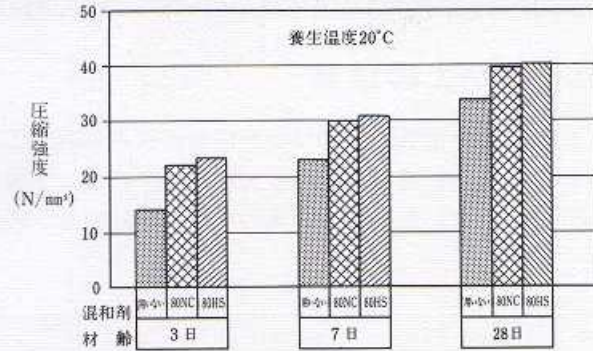
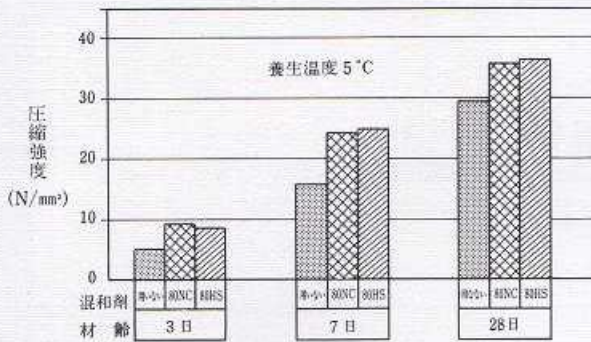
ヴィンソル80NCは、強力なセメント分散作用によりブレーンコンクリートの単位水量から約10~13%減少させます。また、適当量の空気連行性によりプラスチックでかつワーカブルなコンクリートができますので、ブリーディングや骨材の分離などの欠点が改善されます。

凍結融解に対する抵抗性

ヴィンソル80NCは、それ自体で良質の空気泡を適量連行しますので、AE剤ヴィンソルを用いたコンクリートと同程度の耐久性があります。



型枠の早期脱型や工期の短縮を必要とする場合などに適しています。



JIS A 6204 「コンクリート用化学混和剤」の結果の一例

品質項目	規定値 A E 減水剤 促進形(I種)	試験値		評価	基準コンクリートの試験値		
		8 cm	18cm		8 cm	18cm	
減水率(%)	8以上	12	12	適合	178 (kg/m³)	200 (kg/m³)	
ブリーディング量の比(%)	70以下	58	51	適合	0.31 (cm³/cm²)	0.43 (cm³/cm²)	
凝結時間の差 (min)	始発	+30以下	-25	-15	適合	350 (min)	380 (min)
	終結	0以下	-15	-10	適合	470 (min)	495 (min)
圧縮強度の比 (%)	材齢3日	125以上	140	156	適合	16.7 (N/mm²)	13.8 (N/mm²)
	材齢7日	115以上	135	132	適合	24.9 (N/mm²)	22.6 (N/mm²)
	材齢28日	110以上	115	118	適合	36.5 (N/mm²)	33.5 (N/mm²)
長さ変化比(%)	120以下	108	108	適合	7.21×10^{-4}	7.97×10^{-4}	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数%)	80以上	96	-	適合	-	-	
塩化物イオン(Cl⁻)量(kg/m³)	0.02以下	0.00	0.00	適合			
全アルカリ量(kg/m³)	0.30以下	0.01	0.01	適合			

使用材料：普通ポルトランドセメント(3種混合)／川砂(比重2.61 F.M. 2.73)／碎石(M.S. 20mm 比重2.63)
 ヴィンソル80NC C×1.0wt%

使用量および使用方法

ヴィンソル80NCの使用量は原液でセメント質量に対して0.8~1.2wt%の範囲で使用します。標準使用量は、C×1.0wt% (セメント100kg当り1,000g)です。ヴィンソル80NCは、単位水量の一部になりますからその分だけ水量を差し引いて下さい。

空気量の調整

コンクリートに連行される空気量は、セメントや混和材の種類や量、骨材の粒度、スラッジ水の濃度、練混ぜ時間、温度などによって変化します。

ヴィンソル80NCだけで連行空気量が不足する場合には専用の空気量調整剤を適当量併用して不足した空気量を補って下さい。

空気量1%補う空気量調整剤使用量を1Aといえます。

使用上の注意

- ヴィンソル80NCと市販防凍剤や防錆剤との混合また強酸性物質との混合および併用は避けて下さい。
- ヴィンソル80NCを規定量の数倍使用した場合空気連行量が多くなり、硬化時間が遅くなる場合があります。
- ヴィンソル80NCが凍結した場合は、暖めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用下さい。
- ヴィンソル80NCの開封後のドラム缶あるいは溶解貯蔵タンクに雨水が入らないように密栓あるいは小屋掛けして下さい。

荷姿

ドラム缶 (220kg入)
 バルク

取り扱い上の注意

- 1) 取り扱い後や皮膚についた場合は水と石鹸でよく洗い落として下さい。
- 2) 眼に入った場合は直ちに清浄な水で15分以上洗浄した後、眼科医の手当を受けて下さい。
- 3) 万一誤飲した場合は、胃の内容物を吐かせ、腔内を洗い、速やかに医師の診察を受けて下さい。

*ここに記載された事項は、細心の注意を払って行った弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場の結果をすべて確実に保証するものではありません。従ってご需要家各位にて十分ご検討のうえご使用下さいますようお願い致します。

*本商品に関するお問い合わせは、当社セールスマンに別途ご相談下さい。

vinsol[®] 80NC

 **山宗化学株式会社**
YAMASO CHEMICAL CO., LTD.

本	社	104-0032	東京都中央区八丁堀2-25-5	03(3552)1341
東京営業部		104-0032	東京都中央区八丁堀2-25-5	03(3552)1261
大阪支店		530-0041	大阪市北区天神橋3-3-3	06(6353)6051
福岡支店		812-0008	福岡市博多区東光2-6-6	092(483)8567
札幌支店		006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2-3-45	011(662)5552
広島営業所		730-0051	広島市中区大手町4-3-3	082(242)0740
仙台営業所		980-0004	仙台市青葉区宮町3-9-27	022(224)0321
東京第2営業所		254-0016	平塚市東八幡3-6-22	0463(23)5536
静岡出張所		422-8032	静岡市駿河区有東2-5-21 テクトピア静岡101	054(202)5111
高松駐在事務所		760-0072	高松市花園町3-8-29	087(863)7565
富山駐在事務所		939-8212	富山市掛尾町2-4-2	076(494)8630
酒田配送センター		998-0005	酒田市宮海字村東501	0234(33)8545